

令和4年度

FD講習会開催予定

大学教員には一年に1回以上のFD参加義務があります。医学部教員の参加は昇任要件です。
看護学部や保健科学部の教員の皆さまも大歓迎です！

4/27(水)、5/13(金)

「新任・昇任教員向け研修」

17:00～18:30

(対面、同内容を2回実施)

- ・福島医大の教員として知っておくべき内容の共有
- ・事例検討「医学部の試験は誰のためにあるのか？」

講師：医療人育成・支援センター教員

6/27(月)

17:00～18:30

(Zoom)



「ギャップに気づくフィードバック(仮)」

- ・学習者がギャップ(現状と目標)に気づくようなフィードバックとは？
- ・フィードバックのやり方を少し変えればこんなにも変わる？

講師：青木 俊太郎 先生 (医療人育成・支援センター)

8/23(火)

17:00～18:30

(対面)

※本セッションは一部
英語で行います



「What foreign language skills are needed for the medical profession of the future?(仮)」

- ・福島医大における外国語教育の現状の共有
- ・数名のパネリストをお迎えし、これから生きる医療人に必要な外国語教育を考える

講師：Maham Stanyon 先生 (医療人育成・支援センター)

會田 哲朗 先生 (総合内科)

後藤 あや 先生 (総合科学教育研究センター)

11/21(月)

17:00～18:00

(Zoom)



「ブータンから日本の医学教育を見る(仮)」

ブータンの医学部で教鞭をとる日本人医師の西澤先生をお招きし、海外で医学教育に従事する中で見てきた日本の医学教育についてご講演をいただく

講師：西澤 和子 先生 (Khesar Gyalpo University of Medical Sciences of Bhutan)

【ご略歴】

- ・聖隷三方原病院、神奈川県立こども医療センター、大阪府立母子保健総合医療センターにて研修後、厚生労働省医系技官(公衆衛生、国際保健)として勤務
- ・2011年からはブータン王国Jigme Dorji Wangchuck National Referral Hospital (JDWNRH)で新生児医療に従事し、2015年にはブータン王国に国内唯一の医療系総合大学として正式に創設されたKhesar Gyalpo University of Medical Sciences of Bhutan (KGUMSB)にて、医学・医療従事者教育に従事し、現在に至る
- ・2017年ブータン王国国王陛下より国家功労勲章を受勲、2022年には中曽根康弘賞奨励賞を受賞

12月中旬 (Zoom)

「学生がワクワクするBSLとは?(仮)」

臨床実習(BSL)に関する学生アンケートで「学びが多い」との回答が多かった診療科による教育実践の共有

講師：BSL担当診療科教員

2月初旬～中旬

(対面、クローズド)

「シナリオブラッシュアップ研修会」

・課題作成委員によるPost-CC OSCEの課題ブラッシュアップ
ファシリテーター：医療人育成・支援センター教員

【申し込み・お問い合わせ】

福島県立医科大学 医療人育成・支援センター (CMECD)

TEL:024-547-1435/FAX:024-547-1986 E-mail:cmeed@fmu.ac.jp

<http://www.fmu.ac.jp/home/cmeed/index.html>